

はじめに

I. 本手引きの目的

道路空間に植栽されている街路樹は、緑陰や良好な景観の形成、生活環境と自然環境保全、交通安全、防災など多岐にわたる機能があるほか、地球温暖化問題が深刻となっている現在では、道路緑化樹木にも都市域の二酸化炭素の吸収源としての役割も期待されている。

このような街路樹は、これまでの積極的な整備推進により、全国的に増加傾向を示していたが近年は横ばい傾向となり、今後は大きく成長した街路樹の維持管理に重点がおかれることが予想される。

また、街路樹の植栽時から周辺の土地利用が大きく変化している道路もあり、街路樹の必要性を再確認した上で、街路樹の整備方針を転換するなどの再考が求められている。

さらに、わが国の街路樹は、植栽後相当年数が経過しているものも少なくなく、樹勢が悪化して倒伏の危険性が生じたり、大径木化に伴って根系が舗装を持ち上げ歩行者等の通行に影響を及ぼしたりする問題などが発生している。また、近年では、公共事業におけるコスト縮減が強く求められ、街路樹の管理が粗放になるケースもみられる。

本手引きは、街路樹管理者が、こうした街路樹に起因する問題や街路樹を取り巻く周辺環境の変化に適切に対応するための参考書となることを念頭に置き、街路樹に起因する問題や街路樹を取り巻く環境変化等を踏まえた街路樹の現状調査、対応方針の検討、保全・再整備技術、住民合意形成等に係る取組方法や、具体的な取組み事例について紹介することを目的としている。

本手引きのとりまとめにあたっては、緑化生態研究室において平成25年度から平成26年度にかけて「街路樹の保全・再生手法に関する研究」を実施した。本手引きの作成にあたり、事例調査等へのご協力や資料提供を頂いた方々に厚くお礼申し上げる。

II. 本手引きの概要

第1章 街路樹再生の検討が必要となる諸問題

街路樹の再生に取組む契機になると考えられる問題として、
・「街路樹本体に起因する問題」、
・「街路樹の生育環境等に起因する問題」、
について例示。



本体の問題（倒伏） 生育環境の変化

第2章 街路樹再生の基本

街路樹再生を適正に進めるための基本的な考え方や手順、再生方法の体系について例示。

2.1 街路樹再生の基本的な考え方

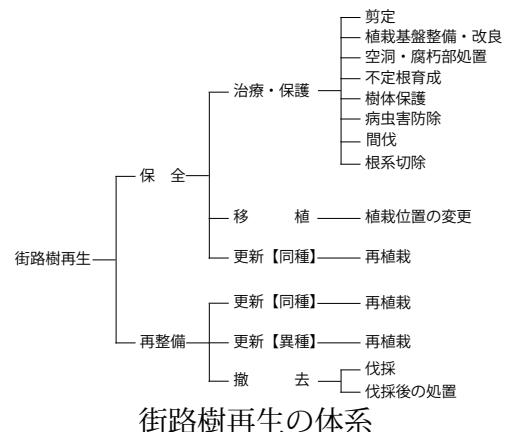
- ・「まずは保全することを検討することが重要」
- ・「街路樹の存続には樹種更新を検討することも重要」
- ・「保全・再整備の取組みは地域連携が重要」。

2.2 街路樹再生における取組み項目と手順

街路樹の問題の発生から保全・再整備対策工の実施と対策工実施後の状況確認までの一連の手順。

2.3 街路樹再生の対応方針と対策工

街路樹の各種問題に対応する街路樹の取扱方針と保全・再整備対策工を体系化。



第3章 街路樹の再生方法

街路樹の再生方法を以下の項目毎に具体的に例示。

3.1 日常点検等

- ・街路樹本体の問題を発見するための日常点検方法、通報や苦情、街路樹の生育環境に影響を及ぼす事象等。



現状把握

3.2 各種問題に対応する現状把握と評価

- ・各種問題の現状把握方法と評価方法（生育状況調査、樹体構造調査、詳細調査及び評価、関連計画等調査）。



保全・再整備対策工

3.3 対応方針の設定

- ・各種問題等に対応する方針設定についての検討方法や配慮事項等。



保全・再整備対策工

3.4 再生計画の作成

- ・再生における目標設定、保全・再整備対策工の選定、作業計画、対策工実施後の管理計画等。



地域住民等との合意形成

3.5 保全・再整備対策工の実施

- ・保全・再整備対策工の概要と作業時における留意事項。

3.6 対策工実施後の状況確認

- ・対策工実施後の状況確認方法と内容等。

3.7 地域住民等との合意形成

- ・再生に係る取組みを行う上で必要不可欠となる地域住民等との合意形成方法や進め方、留意点等。

街路樹再生の事例集

街路樹再生の事例を、保全（21箇所）と再整備（20箇所）に分けて紹介。



保全事例

再整備事例

III. 本手引きの使い方

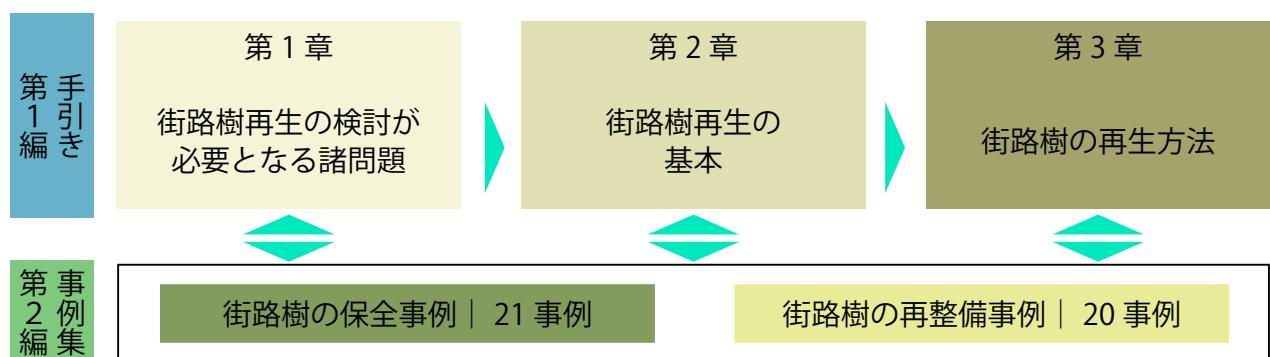
本手引きは、街路樹に起因する問題や街路樹を取り巻く周辺環境の変化に適切に対応するための街路樹再生方法として、街路樹の現状調査、対応方針の検討、保全・再整備技術、住民合意形成等に係る取組方法について、全国41箇所の街路樹再生事例の調査結果等からとりまとめ、各事例毎の再生概要とともに例示したものである。

本手引きの使い方としては、主に街路樹管理者である国や自治体職員などに向けた技術資料となることを念頭にしているが、担当者の道路緑化に関する理解や経験の状況に考慮して、以下のⅰ～ⅲに示す使い方を想定している。

ⅰ. 道路緑化は初めての担当業務である場合

→手引きと事例集の全体を通して読むことで、基礎知識を習得する。

< 本手引きにおける解説の流れ >



ⅱ. 道路緑化に関する知識はあるが管理上の問題対応に経験がない場合

→情報等が不足している部分について読み、必要に応じて関連する取組み事例を参考にする。

< 知りたい情報と該当箇所 >

利用者：不足（必要）情報	本手引き：該当部分
☆街路樹に発生する問題について知りたい	→ 第1編／第1章 街路樹再生の検討が必要となる諸問題
☆問題が発生した街路樹の再生についての基本的な考え方を知りたい	→ 第1編／第2章 街路樹再生の基本
☆街路樹の現状把握の方法を知りたい	→ 第1編／第3章 街路樹の再生方法 3.2 各種問題に対する現状把握と評価
☆再生方針を検討する体制について知りたい	→ 第1編／第3章 街路樹の再生方法 3.3 対応方針の設定
☆街路樹を保全するための具体的な方法を知りたい	→ 第1編／第3章 街路樹の再生方法 3.4 再生計画の作成
☆街路樹を再整備するための具体的な方法を知りたい	→ 第1編／第3章 街路樹の再生方法 3.5 保全・再整備対策工の実施
☆街路樹再生の対策工を実施した後の維持管理について知りたい	→ 第1編／第3章 街路樹の再生方法 3.6 対策工実施後の状況確認
☆地域住民等との合意形成方法について知りたい	→ 第1編／第3章 街路樹の再生方法 3.7 地域住民等との合意形成
☆具体的な事例についてを知りたい	→ 第2編 街路樹再生の事例集

iii. 街路樹に発生した個別の問題に対応したい場合

→発生した問題別に、第1編第3章から関連する以下の項目を参考にして読み、必要に応じて関連する取り組み事例を参考にする。

街路樹に発生している問題等		倒伏・落枝 生育不良 根上り 過密化 景観価値の低下	病虫害等 周辺施設との競合	道路空間の再編 地下埋設物の更新 コスト縮減
3.2 各種問題に対する現状把握と評価	(1) 健全度調査 1) 生育状況調査	p1-24 ~ p1-29		
	(1) 健全度調査 2) 樹体構造調査	p1-30 ~ p1-34	—	—
	(1) 健全度調査 3) 詳細調査	p1-35 ~ p1-37	—	—
	(2) 関連計画等調査	—	—	p1-38
3.3 対応方針の設定	(1) 対応方針を設定するための考え方	p1-39		
	(2) 対応方針の検討体制	p1-40		
	(3) 各種問題に係る対応方針	p1-42 ~ p1-43	p1-44	p1-45
3.4 再生計画の作成	3.4.1 再生計画の作成手順	p1-47		
	3.4.2 再生目標の検討	p1-48 ~ p1-49		
	3.4.3 対策工の検討 (1) 保全対策工の検討	p1-51 ~ p1-62	p1-63 ~ p1-66	p1-67 ~ p1-70
	3.4.3 対策工の検討 (2) 再整備対策工の検討	p1-71 ~ p1-82	p1-83 ~ p1-86	p1-87 ~ p1-92
	3.4.4 作業計画の検討	p1-93 ~ p1-96		
	3.4.5 対策工実施後の管理計画の検討	p1-97		
3.5 保全・再整備対策工の実施	(1) 対策工実施にあたっての留意事項	p1-99		
	(2) 各種対策工の概要と留意事項	p1-101 ~ p1-115		
	(3) 対策工実施時の確認事項	p1-117 ~ p1-118		
3.6 対策工実施後の状況確認	p1-119 ~ p1-120			
3.7 地域住民等との合意形成	p1-121 ~ p1-127			